

2025 年発行

包括あんまだより

冬号

～新しい年を迎えて～

皆様には、新しい年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は元日に発生した能登半島地震に始まり、夏には南海トラフ地震臨時情報の発信や台風 10 号による豪雨被害など、自然災害の不安がつつたことと思います。

南海トラフ地震の確率が引き上げられ、他人事ではないと痛感しています。

当センターでも地域の方とともに災害に関することを課題として取り上げ、災害に備え、何ができるか話し合いをもつ企画を現在、準備しております。今年も地域の皆様の支援がしっかり行えるよう支援者としてのスキルをあげていきたいと思っております。

末筆となりましたが、皆様の新しい年が穏やかで素晴らしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

地域包括支援センターあんま職員一同

認知症サポーター養成講座

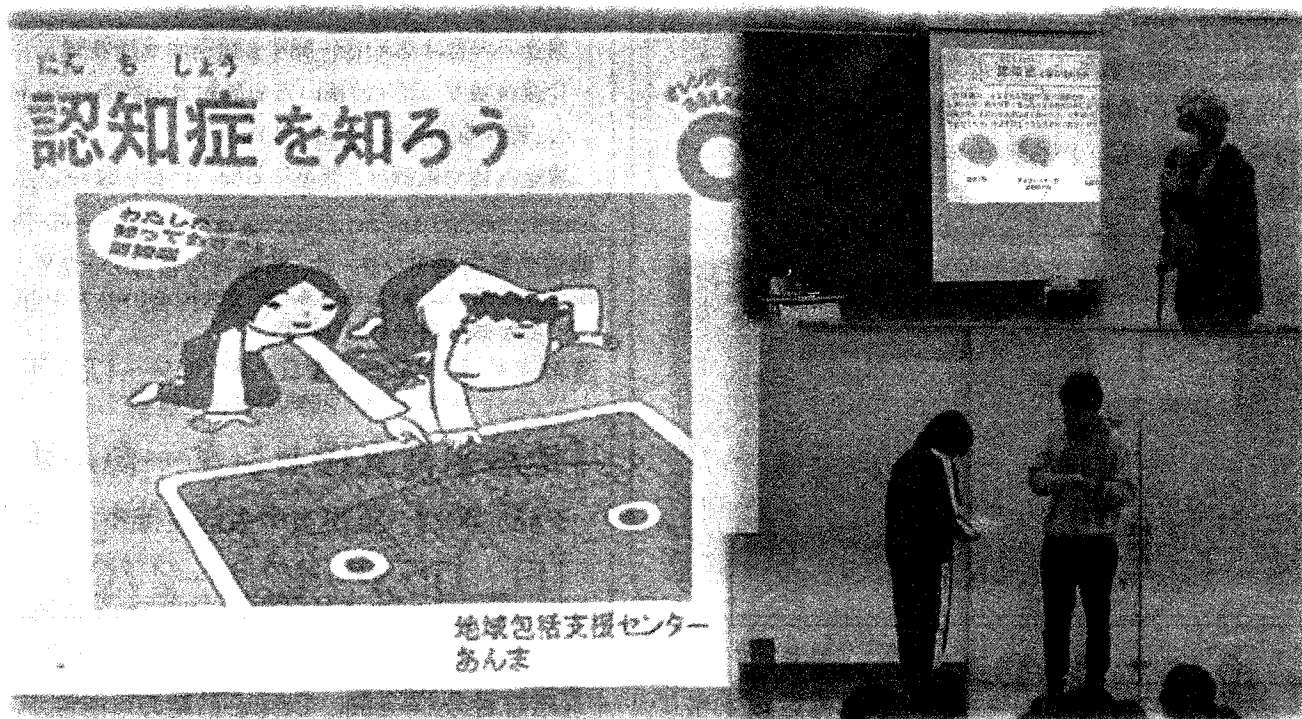
令和6年11月20日(水)天竜中学校にて認知症サポーター養成講座を行いました。

中学1年生対象に200人の参加があり、認知症の方への対応を学びました。

教員の参加もお願いし、寸劇を行いました。実際に近所を歩く高齢者に声をどうかけたらいいか見てもらいました。

グループワークでは、児童同士が活発な話し合いができていました。高齢者が困っているときの対応の仕方をそれぞれ話し合い、寸劇をみて感じたことを踏まえながら話し合いができていました。

認知症の家族がいて実際接しているが対応の仕方が難しいなどの感想がありました。



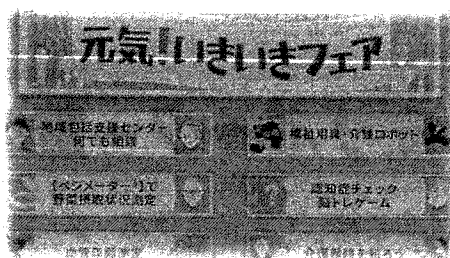
元気！いきいきフェア

12月10日(火)にイオンモール浜松市野1階 シンフォニーコートにて【元気！いきいきフェア】が開催されました。

大型商業施設を訪れる来場者に対して、高齢者やその家族がいきいきと生活するために地域の関連団体や長寿支援課が行う事業等を広くPRするとともに、介護ロボット体験等を通じて、若い世代や今後、介護が必要となる世代に、介護に対する理解、関心を高めてもらう事を目的に下記の内容でブースが開かれていました。

- ・地域包括支援センターによる高齢者及びその家族を対象とした何でも出張相談
- ・介護ロボットや福祉用具の展示及び体験コーナー
- ・野菜摂取状況測定、血管年齢測定コーナー
- ・認知症チェック、脳トレコーナー
- ・長寿支援課関連事業紹介コーナー 等

ペットロボットやセニアカーなどテレビや街中で見かけるが直接触れることや運転することがない物を体験することで身近に感じていただき、血管年齢や野菜摂取状況測定を行い、食事や生活の見直すことで健康な体を維持したいと話される方がいらっしゃいました。



家族介護支援事業

11月27日(水)に天竜協働センターにて今年度、4回目の家族介護支援事業を開催しました。今回のテーマは【人生会議手帳について】でした。参加された方からは、「人生最期をどのように迎えたいか決めることで残された人生をどう過ごしたいかがわかる。という言葉が印象的だった。」「縁起が悪いと避けるのではなく、家族としっかり話し合っておきたい。」との感想がありました。



出前講座実施報告

実施日	対象者	内容
1/15	将監町みのり会	介護予防体操

出前講座のご依頼お待ちしております。
講座の内容は認知症に関する講座や予防体操、介護保険サービスの使い方や高齢者の病気についてなど様々な講座を実施しています。
講座内容や依頼など気軽にお問い合わせください。

地域包括支援センターは、高齢者の皆様のよろず相談所です。ご本人やご家族、お知り合いの方からのご相談を受け付けております。

営業時間：月曜日～土曜日 8時30分～17時30分
木曜日は19時00分まで営業

『地域包括支援センターあんま』

〒435-0012 浜松市中央区安間町 55-8

TEL 053-423-2701



**特殊詐欺に
ご注意ください**

当センター圏域内においても、詐欺被害が発生しています。
電話で『お金』『カード』『暗証番号』等を聞いてきたら詐欺の可能性あります。電話があった際には家族や警察に相談し、身を守りましょう。